

市立小諸図書館 こもろのひろば企画展示

令和六年十二月二十八日(土)まで開催・代表作【八咫鳥】公開中

彫刻家 小林貞吾

— 戦禍に断たれた彫刻家への道 —

— 小林貞吾 —

大正 2 年(1913)旧大里村(現小諸市諸区)生まれ

幼少期より手工に親しむ

小学校卒業後、神川の農民美術研究所に入り彫刻家を志す 16 歳で

上京

吉田白嶺氏の木心舎に入門

日展で毎年入選するなど才能を発揮し優れた作品を残した

陸軍に召応

昭和 19 年(1944)赴任先の中国で病没(享年 30)